

教授会議事録

日 時：平成16年11月9日（火）午後3時00分～午後4時50分
出席者：所長（議長）他教授17名、助教授15名

議事に先立ち、議長から、新任教員等の紹介があった。

議事録の確認

平成16年10月12日開催の定例教授会議事録について、原案のとおり了承された。

I. 報告事項

1. 学内諸会議等報告

(1) 所長

①教育研究評議会

- 総長選考会議の検討状況について、任期規定、選考規定、解任規定の起草作業を進めており、来年3月に教育研究評議会及び経営評議会に案を示し、理事会で決定する予定であること。
- 平成17年度予算配分の考え方について
- 部局の評価分析室の設置と大学情報DBシステムの開発の進捗状況について及び、各部局から評価責任者、DB責任者を選出願いたいこと。
- 東北大学高等教育開発センター長選考及び任期規程外3規程の制定について
- 平成16年度監査計画について
- 大学病院長の任期について、従来2年であったが、3年とすること。
- セクハラ・健康・メンタル相談について、外部業者への委託を開始したこと。
- 川渡共同セミナーセンターは学内共同教育研究施設から研修施設となったこと。
- 本年度入試から掲示による合格発表は廃止すること。
- 人事院勧告に伴う寒冷地手当の取扱について、本学においても人事院勧告と同様の取扱とするので、就業規則の改正等について所要の手続きを取る作業を進めていること。
- ユニバーシティプロフェッサー制度について、各部局から推薦された者について選考を進めていること。

②研究所長会議

- 7大学研究体制協議会について
 - ・この協議会は7大学の研究担当副総（学）長で構成され、オブザーバーとして東京工業大学が参加していること。
- 研究所連携プロジェクトについて、各研究所で平成16年度に限定して一部経費を支援する旨の了解が得られたこと。
- 研究所連携プロジェクトの成果報告会があったこと。

③全学労使懇談会

- ・寒冷地手当の取扱に伴う諸規定等改正に伴い懇談会を実施したこと。

(2) その他

①知的財産審査委員会

- ・41件申請があり、全て職務発明と認定したこと。

②学生生活協議会

- ・新寮をPFI方式で三条町に建設すること。（収容予定人数約416名、留学生、日本人学生の混合寮とする。）

③100周年記念事業各種イベント実行委員会

- ・各部局主催イベント、中高生向けイベント等について、通研でアイディアがあれば枝松教授または所長へ連絡願いたいこと。また、片平まつりは、2006年及び2008年に開催する予定であるが、2007年に開催することも検討していること。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画戦略室

- ・宮城県産業技術総合センターとの包括協定に基づく同センター及び（社）みやぎ工業会、（財）仙台市産業振興事業団との技術交流会を12月14日（火）に開催する予定であるので是非出席願いたいこと。
- ・2005せんだいの夕べを2月1日（火）16:30～開催する予定であること。なお、同日13:00～同会場で東北大学テクノモールの開催を検討しているので、協力願いたいこと。

(2) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

- ・薬品及びボンベの受け払い簿、回収簿、作業記録の作成が義務づけられているが、安全衛生管理室から書式を提示するので協力願いたいこと。
- ・年2回義務づけられている作業環境測定について、本年度から学内の有資格者による測定が可能となつたが、1部屋年2回で3万円の経費負担となることから、この負担を減らすため有機関係法令適用除外申請を推進したいので、各研究室においては、作業する部屋の数を減らした上で、各種記録を3か月間分揃えていただきたいこと。
- ・産業医の所内巡回を順次行っているが、指摘事項については速やかに改善願いたいこと。

(10) ナノ・スピニ実験施設

- ・11月1日（月）に施設の暫定利用についてのお知らせを送付したこと。
- ・暫定利用の状況を見ながら来年度以降の利用について検討すること。

(14) 学部教務委員会

配付資料に基づき特に下記の点について報告があった。

- ・修学指導について、セメスター毎の履修簿を管理願いたい旨の要望を工学研究科に出していること。
- ・学部生の研究室配属は205名+α（1～2名）であること。
- ・講座の所属学科と学生の所属学科に食い違いあるが、運営委員会等に判断を仰ぐ予定であること。
- ・工場見学については学部生を中心に2コースに分けて行うこととなっているが調整中であること。
- ・系の呼称を「電気・情報系」とすることを確認したこと。
- ・平成17年度工学セミナーグループについて編成の改正を検討していること。
- ・高専からの編入学予定者から1名辞退者があつたが、新潟中越地震被災地域の居住者であるため被災が辞退理由との可能性もあるので確認していること。
- ・教員の研究成果の評価について
- ・追試と再試の定義について

3. その他

- ①経理課長から、通研において10月中に3件の盗難（未遂を含む）事件が発生したので、2号館に防犯監視カメラの設置等の対処をしたが、各研究室においても、現金は絶対保管しない等、引き続き防犯対策をお願いしたい旨の要請があつた。
- ②議長から、受託研究の受け入れについて配付資料に基づき報告があつた。
- ③財団常任理事から財団創立60周年記念の会として、佐藤利三郎先生による記念講演会を12月6日（月）17：00～開催するので出席願いたいこと及び財団のHPで各研究室をリンクしているが、助教授研究室をリンクに追加する旨のアナウンスがあつた。

II. 協議事項

1. 委員会等委員について

議長から、委員会等委員について説明があり、承認された。

2. その他

- ①議長から、第20回運営協議会（11／24、13：00～）について、配付資料に基づき議事進行について説明があつた。併せて各部門グループから各1研究室を視察していただくので視察先を11月12日（金）までに庶務係に報告願いたいこと及び教授各位については出席願いたい旨の要請があつた。
- ②副所長（研究企画戦略担当）から、特別教育研究経費について、平成18年度の予算要求に即応できるよう各研究室においても検討願いたい旨、配付資料に基づき要請があつた。

III その他

1. その他

(1) その他

- ①产学官フォーラム2005について、担当教授から、配付資料に基づき説明があつた。
- ②議長から、東北大学創立100周年キャンペーンについて、配付資料に基づき説明があつた。
- ③やわらかい情報システム研究センター助教授から、9月定例教授会で再説明のあつた、ネットワーク観測実験の提案に係る意見交換の結果に基づく中間報告が配付資料に基づき行われた。